

協働Ⅱ

森林・里山活動団体との交流

日時：平成27年10月24日（土） 10:00～15:00

講師：森林・里山活動団体等（人と自然の共生国際フォーラム参加）

概況



科目名：協働Ⅱ 森林・里山活動団体との交流

講師：森林・里山活動団体等

財団法人 C.W.ニコル・アフアの森財団理事長 C. W. ニコル氏

愛・地球博記念公園 地球市民交流センターにおいて、「第9回人と自然の共生国際フォーラム」に参加しました。愛知万博から10周年となる今年は、「自然と共に歩む明日をつくろう」をメインテーマに、「自然の叡智、つながり・ひろがり・これから」をサブテーマに、フォーラムが開催されました。

・午前

「人と自然の共生活動事業」として、県内の森林・里山における『人と自然のつながり』をテーマとした啓発・教育活動を実施した団体の活動発表や、中日新聞主催「地球未来子ども塾」に参加した子供たちによる活動発表を見学しました。

また、「市民のEXPO」に出展した自然環境関係団体のブース見学や、出展団体の方々との交流なども行いました。

・午後

C. W. ニコル氏による、「森から未来をみる」をテーマとした特別講演を聴講しました。内容は主に、ニコル氏の生い立ちや、活動のきっかけ、「アフアの森」における活動や、東日本大震災後の取組などについてであり、人が自然とふれあうことの大切さについてお話いただきました。

その後、「自然の叡智、つながり、ひろがり、これから」をテーマとしたパネルディスカッションに参加しました。パネルディスカッションでは、10月3日に行われた「協働Ⅰ」でのグループディスカッションの成果も反映され、3名のパネリストによる取組事例の発表も行われました。

最後に、今回のフォーラムのまとめとして「フォーラム宣言」として提案され、会場の皆様の拍手により採択されました。